

平成 20 年 6 月 25 日

連 絡 先 農 水 商 工 部 水 産 資 源 室 室 長 紀 平 正 人 水 産 振 興 グ ル ー プ 担 当 者 林 電 話 059-224-2584

資料提供について

1 報告事項

コイヘルペスウイルス病でへい死したマゴイの発見（四日市市寿町 4 8 0 落合ポンプ場）について

2 要 旨

6 月 2 0 日及び 6 月 2 3 日に四日市市管理の雨水ポンプ場（落合ポンプ場 四日市市寿町 4 8 0 ）で発見されたマゴイへい死魚各 1 尾について、県水産研究所でコイヘルペスウイルス（KHV）の検査を行ったところ、6 月 2 3 日に一次陽性反応を確認したため、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所に確定診断を依頼した結果、6 月 2 5 日に KHV 病によるへい死と診断されました。

3 報告内容

- (1) 6 月 2 0 日に四日市市上下水道局から県に、四日市市管理の雨水ポンプ場（落合ポンプ場 四日市市寿町 4 8 0 ）の沈砂池で 1 8 日頃からマゴイがへい死する旨の連絡がありました。（20 尾程度）
- (2) 同日、県四日市農林商工環境事務所環境室と四日市市職員が共に現場確認をしたところ、死んだマゴイ 1 尾を発見し、回収しました。
- (3) また、6 月 2 3 日にも四日市市上下水道局からへい死が続く旨の連絡があり、県津農林水産商工環境事務所水産室が死んだマゴイ 1 尾を回収しました。
- (4) 6 月 2 3 日に県水産研究所にて、これら 2 尾のマゴイについて、KHV 病の一次検査を実施した結果、同日両尾から、陽性反応を確認しました。
- (5) 陽性反応のあった 2 尾につき、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所（南伊勢町）に確定診断を依頼していた結果が 6 月 2 5 日に判明し、両尾とも KHV 病と診断されました。
- (6) なお、県内での KHV 病発生事例は平成 1 5 年 1 1 月に四日市市で確認されて以来、今回が 1 9 例目で、本年度になってからは 1 例目となります。また、全国では平成 1 5 年 1 0 月に茨城県の霞ヶ浦で最初に確認されて以来、4 7 都道府県で確認されています。

4 今後の対応方針について

KHV 病まん延防止を図るため、同ポンプ場及び隣接する河川（長太川、落合川、天白川）管理者による定期監視パトロール、へい死魚の取り上げと焼却処分、並びに河川からのコイの持ち出し及び放流の制限（県及び四日市市の管理するホームページ等による周知）を行います。

5 参考

- (1) 感染経路については、今のところ不明ですが、ポンプ場に隣接する河川でのコイのへい死は確認されていません。
また、ポンプ場に一般の人が立ち入ることは出来ず、ポンプ場からコイが隣接する河川に移動することはありません。
- (2) 本病はコイ特有の疾病で他の魚や人に感染することはないため、仮に感染したコイを人が触ったり、食べたりしても人体に影響はありません。
- (3) KHV 病関連ホームページ
三重県農水商工部水産資源室ホームページ
<http://www.pref.mie.jp/SUKYOKYU/gyousei/koiherupesu/newpag1.htm>